#### 機械器具(21)内臓機能検査用器具

一般医療機器 頭皮脳波用電極 11440001

## aEEG用ディスポ電極 NE-05

#### 再使用禁止

#### 【禁忌·禁止】

#### 1. 併用医療機器[相互作用の項参照]

\* (1) 磁気共鳴画像診断装置(MRI装置) [誘導起電力により局部的 な発熱で患者が熱傷を負うことがあります。]

#### 2. 使用方法

(1) 本電極は一回限り使用のディスポーザブル品です。再使用しないでください。

#### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 概要

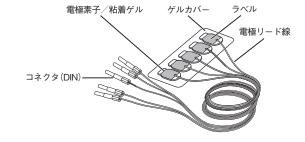
本品は、使い捨て用の脳波測定用電極です。

主として小児、新生児、低出生体重児の脳波モニタリングに使用します。 本品は、電極素子、ラベル、粘着ゲル、電極リード線から構成されます。

#### 2. 構成

名 称	個 数
(1) aEEG用ディスポ電極 NE-05	1

#### 3. 形状



リード線	リード長	主な用途	包 装
3色(赤,黄,緑) 2色(赤,黄)	600mm	脳波モニタリング用 (小児用、新生児用、 低出生体重児用)	25個(5個×5袋)

※本品は、電極リード線を3本と2本に束線した状態で出荷しています。 用途に合わせて、1本ずつ切り離して使用することができます。

\* 本品には以下のようなシンボルマークが使用されています。 シンボルマークが示す名称および意味は下表のとおりです。

シンポル マーク	名称·意味	シンボル マーク	名称·意味
背景色:青	取扱い説明に従うこと	Ŵ	注意
类	直射日光遮へい		温度制限
LOT	ロットナンバー	$\square$	使用期限
8	再使用不可、単回使用	***	製造業者
C€	CEマーク	EC REP	欧州代理人
MD	医療機器		

#### 0654-905212D

#### 4. 主な原材料

名 称		原材料
(1)	電極素子	Ag/AgCI(銀/塩化銀)
(2)	粘着ゲル	アクリル系親水性高分子、グリセリン、水、他
(3)	電極リード線	銅、PVC(被覆)

#### 5. 性能

	項目	規格	
(1)	電極対電圧	±100mV以内	
(2)	電極対インピーダンス特性	3kΩ以下 (10Hzにて)	
(3)	オフセットの変動と内部雑音	±150μV (p-p)以内 (5分間)	

#### 【使用目的又は効果】

#### 1. 使用目的

頭皮に装着し、脳波測定または脳波検査に使用する信号導出用の電極です。この電気活動を記録する一般的な装置は、脳波計(EEG)です。本品は単回使用です。

### 【使用方法等】

#### 1. 使用方法

#### (1) 装着方法

#### 1) 部位の決定

傷口や炎症のある部位、しわの多い箇所や凹凸のはげしいところ は避けて、装着部位を決めます。

#### 2) 皮膚の清拭

安定した脳波を測定するために、酒精綿で皮膚表面の汚れや皮脂分を拭き取ります。

#### 3) 水分の除去

汗や水分が残っていると、電極をよく貼り付けることができません。乾いたガーゼ、脱脂綿などで十分に拭き取ります。

#### 4) 電極の用意

- ①袋を開いて電極を取り出します。
- ②タブ部をつまんで、ゲルカバーから電極をはがします。



#### 5) 電極の貼付

装着部に片側から押しあてるようにして貼り付けます。



#### 6) 皮膚への密着

電極の上を指で軽く押さえ、皮膚によく密着させます。

#### 7) 電極リード線のコネクタ接続

電極リード線のコネクタを、使用する機器に接続します。

※本品と組み合わせて使用可能な医療機器は、以下の承認/認証/届出品があります。

製造販売業者はすべて「日本光電工業株式会社」です。

	販売名	承認/認証/届出番号
1	脳波計 EEG-1200シリーズ ニューロファックス	218AHBZX00013000
2	脳波計 EEG-9100 ニューロファックス μ	21300BZZ00024000
3	脳波計 EEG-1250 ニューロファックス	224ADBZX00090000
4	シールド中継コード BM-120A (「脳波用皿電極 NE-114A」の付属品)	13B1X00206000119
(5)	脳波モジュール用中継コード JE-905P ニューロユニット用中継コード JE-906P (「ベッドサイドモニタ BSM-3000シリー ズ ライフスコープ VSJ等の付属品)	22300BZX00245000

#### (2) 交 換

24時間を目安として交換してください。

廃棄する場合には、各自治体または施設の基準に従ってください。感染のおそれがある製品を廃棄する場合には、感染性廃棄物として各自治体または施設の基準に従ってください。正しく廃棄されない場合には、感染や環境に影響を及ぼす可能性があります。

#### 2. 使用方法等に関連する使用上の注意

- (1) 傷口や炎症のある部位に貼らないでください。
- (2) 電極装着部に発赤、かぶれなどが現れることがあります。使用を中止するか、新しい電極に取り替え、前回の装着部位からずらして貼り直してください。
- (3) 本品は使用前、使用後などに患者に誤飲されるおそれがあるため 注意してください。電極をはがした後は、皮膚にゲルが残っていないことを確認してください。

本品に使用している粘着ゲルは膨潤性が高く誤飲した場合、胃の中で胃液などの水分を吸収し数倍から数十倍に膨張し、胃に滞留することがあります。

化学的な毒性はほとんどありませんが、もし上記の事態が発生した場合、胃の中で膨潤し、患者が食物を受け付けない事態(嘔吐などを伴うことがある)が発生することが予想されます。

- (4) 本品は他の型式の電極と一緒に使用しないでください。混用するとオフセット電圧が大きくなり、脳波が測定できないことがあります。
- (5) ゲルが乾燥しますので開封後は速やかにご使用ください。 残りの電極は電極袋の口を2回折りあわせてテープなどで固定し て密封し、乾燥しないように保管してください。
- (6) 本品はイソジン® などで変色を起こすことがあります。 イソジン® などで皮膚を消毒した場合は、エタノール消毒液で拭き取ってから電極を貼ってください。 (® を付した表示は、商標です。)
- (7) 本品は滅菌できません。
- (8) 粘着剥離剤(リムーバ)を使用した場合は完全に除去してから電極を貼付してください。粘着剥離剤(リムーバ)の使用にあたっては、粘着剥離剤(リムーバ)の取扱説明書をよくお読みください。
- (9) 本品を皮膚からはがす際は、電極の端からゆっくりはがしてください。無理にはがすと、皮膚がはがれることがあります。
- (10) 脳波にノイズが混入したり、電極がはがれかけた場合は、新しい電極に交換してください。
- (11)リード線は強く折り曲げないでください。
- (12) 誤飲を防止するため、電極の使用数と廃棄数を確認するなどして、電極の行方には十分に注意してください。
- (13)束線(3本または2本)されているリード線を裂いて使用する場合は、ゆっくりと、ねじれないように裂いてください。勢いよく裂くと、被覆が破れて使用できなくなることがあります。

- (14)電極をゲルカバーからはがす際は、以下の点に注意してください。
- 1) はがすときは、タブ部を持って、粘着面に指が触れないように注意してください。
- 2) 断線の原因となりますので、リード線を引っ張ってはがさないでください。
- 3) ゲルカバーが患者に触れないようにしてください。
- (15)ゲルカバーの行方には十分注意してください。患者に触れた場合 傷を負ったり、床などに落とした場合踏みつけて足を滑らせ転倒 するなど、思わぬ事故の原因となります。
- (16)電極を皮膚に密着させるため、必要に応じて市販のネット包帯などで固定してください。
- (17)電極リード線をコネクタに接続する際は、電極リード線に余裕を保たせるようにしてください。電極リード線が引っ張られた状態で保持されると、断線や電極はがれの原因となります。
- (18)高温になる場所や、直射日光はさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (19)本品を使用する際は、以下の条件を守ってください。

使用温度 10~40℃ 相対湿度 30~95%

(皮膚の表面が濡れていない状態で装着)

#### 【使用上の注意】

- 1. 使用注意(次の患者には慎重に適用すること)
- (1) 皮膚が弱い患者(アレルギー体質のある患者)、皮膚の形成が未熟 および皮膚の弱いところ[装着部の発赤、皮膚びらんを起こし、ま れに瘢痕を残すことがあります。]
- 2. 相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)
- (1) 併用禁忌(併用しないこと)

医薬品・医療機器の名称等 (一般的名称/一般名・販売名)	臨床症状· 措置方法	機序·危険因子
1) 磁気共鳴画像診断装置 (MRI装置)	MRI検査を行うと きは、患者から取 り外すこと	誘導起電力により 局部的な発熱で患 者が熱傷を負うこ とがある

#### 3. 妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用

- (1) 本品の適用対象は小児、新生児および低出生体重児ですが、皮膚の成育状態によっては、装着部の発赤、皮膚びらんを起こし、まれに瘢痕を残すことがあります。
- (2) 新生児および低出生体重児の皮膚は敏感なので、電極をはがすときは注意してゆっくりはがしてください。

#### 【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管方法

本品を保管・輸送する際は、以下の条件を守ってください。

周囲温度 -10~+40℃ 相対湿度 15~95%

#### 2. 有効期間

使用期限は電極袋に記載されています。 製造月を含めて24カ月以内(当社データの自己認証による)

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: 日本光電工業株式会社 電話番号: 03-5996-8000(代表)

# 日本光電

#### 日本光電工業株式会社

東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560 103-5996-8000 (代表) Fax 03-5996-8091

(https://www.nihonkohden.co.jp/)